

2018年3月期 第1四半期決算説明資料

株式会社島津製作所

損益計算書

- * 売上高は好調に推移、為替影響を除いて実質的に約8%増加
- * 営業利益は為替影響を除いた実質では約3%減少、先行的な戦略的投資などが影響
- * 第2四半期より増益に反転する見通し、年間では増益を計画 [▶p.13](#)

単位：億円, 除く営業利益率, EPS	第1四半期		前年同期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
売上高	758	697	61	8.7%	52	7.5%
営業利益	39	45	(6)	-13.8%	(1)	-2.7%
営業利益率	5.1%	6.5%	1.4ポイント悪化		0.5ポイント悪化	
経常利益	36	42	(6)	-13.5%		
親会社株主に帰属する純利益	24	31	(7)	-21.3%		
EPS	¥8.24	¥10.47	(¥2.23)	-21.3%		
期中平均為替レート	US\$	¥111.17	¥108.20	¥2.97	2.7%	
	€	¥122.23	¥122.07	¥0.16	0.1%	
為替影響額						
売上高	8					
営業利益	(5)					

※ 「為替影響額」「除く為替影響」には、たな卸資産未実現利益の消去額を含む。

事業セグメント別損益

* 計測・医用・航空・産業の主要セグメントで増収

* 主力の計測は、為替影響を除くと、実質的には増収増益

* 各セグメントで収益性は一時的に悪化したものの、航空を除き年間では収益性の改善を計画 ▶p.14

単位：億円		第1四半期				前年同期比増減					
		2018.3期		2017.3期		円ベース			除く為替影響		
		額	OPM	額	OPM	額	率	OPM	額	率	OPM
計測機器	売上高	461	10.3%	425	11.6%	37	8.6%	1.3pt.	31	7.3%	0.3pt.
	営業利益	47		49		(2)	-4.0%	悪化	2	3.9%	悪化
医用機器	売上高	132	-4.4%	128	-3.7%	4	3.0%	0.7pt.	3	2.0%	0.1pt.
	営業利益	(6)		(5)		(1)	—	悪化	0	—	悪化
航空機器	売上高	60	-7.0%	52	-4.7%	7	14.3%	2.3pt.	7	13.3%	0.2pt.
	営業利益	(4)		(2)		(2)	—	悪化	0	—	改善
産業機器	売上高	93	6.1%	75	6.8%	18	24.6%	0.7pt.	17	23.2%	1.5pt.
	営業利益	6		5		1	11.4%	悪化	0	-4.6%	悪化
その他	売上高	12	4.4%	17	8.9%	(5)	-31.6%	4.5pt.	(5)	-31.6%	4.5pt.
	営業利益	1		2		(1)	-62.0%	悪化	(1)	62.0%	悪化
営業利益調整額		(5)	—	(4)	—	(1)	—				
合計	売上高	758	5.1%	697	6.5%	61	8.7%	1.4pt.	52	7.5%	0.5pt.
	営業利益	39		45		(6)	-13.8%	悪化	(1)	-2.7%	悪化

※ 「為替影響額」「除く為替影響」には、たな卸資産未実現利益の消去額を含む。

計測機器/ サブセグメント売上高及び

製品・アフターマーケット売上高

* 前年同期比8.6%増、為替影響を除いても約7%増

* LC・MSは堅調な需要を背景に拡大、GCも中国が牽引し拡大

* その他では、環境機器・試験機などが好調に推移

単位：億円		第1四半期		前年同期比増減			
		2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
				額	率	額	率
サブセグメント	液体クロマトグラフ (LC)	137	130	7	5.2%	4	3.3%
	質量分析装置 (MS)	78	72	7	9.0%	6	8.4%
	ガスクロマトグラフ(GC)	50	46	3	7.5%	3	5.8%
	その他	196	176	20	11.3%	18	10.2%
合計		461	425	37	8.6%	31	7.3%
製品・アフター	製品	324	299	24	8.1%		
	アフターマーケット	138	125	12	9.8%		
アフターマーケット比率		29.8%	29.5%	0.3ポイント向上			
合計		461	425	37	8.6%		

医用機器/ サブセグメント売上高及び

製品・アフターマーケット売上高

* 前年同期比3.0%増、為替影響を除くと2%増

* X線撮影システムは、日本・北米が牽引し好調に推移、X線TVシステム・血管撮影システムは停滞

* その他では、マンモPET装置が拡大

単位：億円		第1四半期		前年同期比増減			
		2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
				額	率	額	率
サブセグメント	X線診断システム	93	94	(0)	-0.3%	(1)	-1.4%
	X線撮影システム	52	43	9	20.1%	8	18.4%
	X線TVシステム	32	36	(4)	-10.6%	(4)	-11.4%
	血管撮影システム	9	14	(5)	-36.1%	(5)	-36.5%
	その他	39	35	4	11.8%	4	11.1%
合計		132	128	4	3.0%	3	2.0%
製品・ アフター	製品	89	86	3	3.7%		
	アフターマーケット	43	43	1	1.6%		
アフターマーケット比率		32.7%	33.1%	0.4ポイント減少			
合計		132	128	4	3.0%		

航空機器/サブセグメント売上高

- * 前年同期比14.3%増、為替影響を除くと約13%増
- * 国内防衛需要は、新型機量産等で堅調に推移
- * 一方民間航空需要は、ボーイングの一時的な減産の影響で減少

単位：億円	第1四半期		前年同期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
防衛	50	41	9	21.1%	8	20.4%
民間航空機	10	11	(1)	-11.4%	(1)	-13.8%
合計	60	52	7	14.3%	7	13.3%

産業機器/ サブセグメント売上高及び

製品・アフターマーケット売上高

* 前年同期比24.6%増、為替影響を除くと約23%増

* ターボ分子ポンプは半導体・FPD製造装置に向け、前期からの好調を継続し大幅に拡大

* 油圧機器も回復基調を辿る

単位：億円		第1四半期		前年同期比増減			
		2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
				額	率	額	率
サブセグメント	ターボ分子ポンプ	43	27	17	62.4%	16	58.9%
	油圧機器	31	28	3	11.4%	3	11.3%
	その他	19	20	(1)	-6.7%	(1)	-7.3%
合計		93	75	18	24.6%	17	23.2%
製品・アフター	製品	83	63	20	31.0%		
	アフターマーケット	10	11	(1)	-10.6%		
アフターマーケット比率		10.9%	15.2%	4.3ポイント低下			
合計		93	75	18	24.6%		

地域別売上高

- * 日本で9%増、海外でも9%増(但し為替影響を勘案すると約6%増)と内外で堅調に拡大
- * 海外では、民需全般に回復傾向が鮮明な中国が好調、除く為替影響で19%増と大きく拡大
- * 海外売上高比率は、53.5%と前年同期(53.7%)とほぼ同水準

単位：億円	第1四半期		前期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
日本	352	323	29	9.0%	29	8.9%
米州	100	99	2	1.6%	0	-0.3%
北米	90	90	0	0.1%	(2)	-1.8%
南米	10	8	2	17.9%	1	15.0%
欧州	55	55	0	0.3%	0	0.6%
中国	154	126	28	22.3%	24	19.3%
その他のアジア	73	72	1	1.8%	(1)	-1.1%
その他*	24	23	1	2.8%	0	-0.1%
合計	758	697	61	8.7%	52	7.5%
海外売上高	406	374	32	8.5%	23	6.3%

* 「その他」：オーストラリア・中近東・アフリカ

地域別売上高/ 日本

- * 計測機器：民需を中心に、LC・MS・試験機が好調に推移
- * 医用機器：診療所・クリニックに向け、X線撮影システムが拡大
- * 航空機器：新型航空機向けに搭載機器が拡大
- * 産業機器：ターボ分子ポンプが好調を維持、油圧機器も拡大

単位：億円	第1四半期		前年同期比増減	
	2018.3期	2017.3期	額	率
計測機器	168	151	17	11.1%
医用機器	77	70	6	8.9%
航空機器	50	41	9	21.1%
産業機器	46	43	3	6.7%
その他	12	17	(5)	-31.6%
合計	352	323	29	9.0%

地域別売上高/ 北米

- * 為替影響額は、約2億円(プラス)
- * 計測機器：顧客都合による据え付け遅れ等が影響し減少
- * 医用機器：デジタル化の追い風を受け、X線撮影システムが拡大
- * 産業機器：ターボ分子ポンプが半導体製造向けに大幅に拡大

単位：億円	第1四半期		前年同期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
計測機器	48	52	(4)	-7.4%	(4)	-8.4%
医用機器	20	19	1	4.4%	0	1.6%
航空機器	9	10	(1)	-12.1%	(1)	-14.4%
産業機器	14	10	4	45.2%	4	41.6%
合計	90	90	0	0.1%	(2)	-1.8%

地域別売上高/ 欧州

* 為替影響はほぼゼロ

* 計測機器：主力のLC、またMS・GCも堅調に推移、製薬・食品安全・環境等の分野で拡大

* 医用機器：前年同期の反動減に加えて販路見直しの影響で大きく減少

単位：億円	第1四半期		前年同期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
計測機器	48	44	4	8.9%	4	9.4%
医用機器	4	7	(4)	-51.3%	(4)	-51.4%
産業機器	3	3	0	0.2%	0	-1.7%
合計	55	55	0	0.3%	0	0.6%

地域別売上高/ 中国

* 為替影響額は約4億円(プラス)

* 計測機器：LC・MS・GC、また環境機器が二桁パーセンテージで拡大

* 産業機器は前年同期比2.1倍、TMP・ガラスワインダー、また油圧機器が大幅に拡大

単位：億円	第1四半期		前年同期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
計測機器	124	106	18	16.8%	14	13.7%
医用機器	11	11	0	1.4%	(0)	-1.3%
産業機器	19	9	10	x 2.1	10	x 2.1
合計	154	126	28	22.3%	24	19.3%

地域別売上高/ その他のアジア

- * 為替影響額は約2億円(プラス)
- * 計測機器は、MSは拡大したもののLCは停滞
- * 医用機器は、前期の減少から反転、X線撮影システムが牽引
- * 産業機器は、TMPが半導体製造等に向け拡大持続

単位：億円	第1四半期		前年同期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
計測機器	52	54	(3)	-4.8%	(4)	-7.2%
医用機器	10	8	2	23.7%	2	21.3%
産業機器	11	9	2	21.0%	1	15.3%
合計	73	72	1	1.8%	(1)	-1.1%

2018年3月期/業績予想

* 期初公表を据え置く

* 5期連続の増収増益を計画

単位：億円, 除く営業利益率, EPS		2018.3期計画	2017.3期	前期比増減			
				円ベース		除く為替影響	
				額	率	額	率
売上高		3,550	3,425	125	3.7%	175	5.1%
営業利益		380	371	9	2.5%	26	7.0%
営業利益率		10.7%	10.8%	0.1ポイント悪化		0.2ポイント改善	
経常利益		380	370	10	2.6%		
親会社株主に帰属する純利益		270	265	5	2.0%		
EPS		¥91.58	¥89.79	¥1.79	2.0%		
期中平均為替レート	US\$	¥105.00	¥108.43	(¥3.43)	-3.2%		
	€	¥115.00	¥118.84	(¥3.84)	-3.2%		
為替影響額							
売上高		(50)					
営業利益		(17)					

2018年3月期/ 事業セグメント別業績予想

- *セグメント別業績予想も期初公表を据え置く
- *計測・医用・産業で増収増益を計画
- *航空は収益基盤の安定に継続して取り組む

単位：億円		2018.3期計画		2017.3期		前期比増減		
		額	OPM	額	OPM	額	率	
計測機器	売上高	2,180	15.9%	2,092	15.8%	88	4.2%	0.1pt.
	営業利益	346		331		15	4.7%	改善
医用機器	売上高	650	3.5%	644	3.0%	6	1.0%	0.5pt.
	営業利益	23		19		4	19.7%	改善
航空機器	売上高	260	1.2%	267	2.9%	(7)	-2.7%	1.7pt.
	営業利益	3		8		(5)	-61.3%	悪化
産業機器	売上高	390	7.7%	362	7.4%	28	7.9%	0.3pt.
	営業利益	30		27		3	12.4%	改善
その他	売上高	70	10.0%	60	11.8%	10	17.1%	1.8pt.
	営業利益	7		9		(2)	-20.6%	悪化
営業利益調整額		(29)	—	(22)	—	(7)	—	
合計	売上高	3,550	10.7%	3,425	10.8%	125	3.7%	0.1pt.
	営業利益	380		371		9	2.5%	悪化

ご参考/ 計測機器地域別売上高

単位：億円	第1四半期		前期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
日本	168	151	17	11.1%	17	11.1%
米州	55	58	(3)	-4.4%	(3)	-5.7%
北米	48	52	(4)	-7.4%	(4)	-8.4%
南米	7	6	1	20.4%	1	17.4%
欧州	48	44	4	8.9%	4	9.4%
中国	124	106	18	16.8%	14	13.7%
その他のアジア	52	54	(3)	-4.8%	(4)	-7.2%
その他*	15	11	3	28.6%	3	25.1%
合計	461	425	37	8.6%	31	7.3%
海外売上高	293	273	20	7.2%	14	5.2%

* 「その他」：オーストラリア・中近東・アフリカ

ご参考/ 医用機器地域別売上高

単位：億円	第1四半期		前期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
日本	77	70	6	8.9%	6	8.9%
米州	22	21	1	5.5%	1	2.8%
北米	20	19	1	4.4%	0	1.6%
南米	2	2	0	15.7%	0	13.0%
欧州	4	7	(4)	-51.3%	(4)	-51.4%
中国	11	11	0	1.4%	(0)	-1.3%
その他のアジア	10	8	2	23.7%	2	21.3%
その他*	9	11	(2)	-18.5%	(2)	-20.9%
合計	132	128	4	3.0%	3	2.0%
海外売上高	56	58	(2)	-4.2%	(4)	-6.5%

* 「その他」：オーストラリア・中近東・アフリカ

ご参考 / 航空機器地域別売上高

単位：億円	第1四半期		前期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
日本	50	41	9	21.1%	8	20.4%
米州	9	10	(1)	-12.1%	(1)	-14.4%
北米	9	10	(1)	-12.1%	(1)	-14.4%
合計	60	52	7	14.3%	7	13.3%
海外売上高	10	11	(1)	-11.4%	(1)	-13.8%

ご参考 / 産業機器地域別売上高

単位：億円	第1四半期		前期比増減			
	2018.3期	2017.3期	円ベース		除く為替影響	
			額	率	額	率
日本	46	43	3	6.7%	3	6.7%
米州	14	10	4	43.6%	4	40.1%
北米	14	10	4	45.2%	4	41.6%
欧州	3	3	0	0.2%	0	-1.7%
中国	19	9	10	x2.2	10	x2.1
その他のアジア	11	9	2	21.0%	1	15.3%
合計	93	75	18	24.6%	17	23.2%
海外売上高	47	32	16	48.8%	14	45.4%



本説明資料に記載の将来の業績に関する内容は、経済情勢・為替・テクノロジーなど様々な外部変動要素により、事前見通しと大きく異なる結果となることがあります。